

## 葛飾区男女平等推進審議会(第2回)のご意見等

1 令和3年度第1回審議会のご意見等のまとめについて  
(特に意見はなし)

2 葛飾区男女平等推進計画(第6次)(素案)の検討について

委員のご意見・ご質問(要約)	事務局の回答(要約)
56ページの「多様性の尊重」について、多様性の尊重というのは、セクシュアルマイノリティだけではない。葛飾区にもたくさん外国人の方が生活されている。多様性の尊重の視点の中に、外国人のことを入れられないか。	多様性は、外国籍の方をはじめ、高齢者や障害者、生活習慣や文化の違いなど色々な範囲に及ぶ。計画の中でどこまで記載するのか、という課題がある。
56ページの「多様性の尊重」について、多文化共生のテーマは今後、ますます必要になってくると思うので、今後の課題としても良い。「外国籍」ではなく、「多文化共生」とか、抽象的な文言を使っても良い。	
56ページの「多様性の尊重」について、LGBTに特化されているという印象がある。「多文化共生」や「人種、国籍や障害の有無に捉われない」と、もう少し膨らませることが出来るのではないか。	事務局で文案を作成し、委員の皆様にご確認いただき、計画に反映させていきたい。
LGBTという言葉はもう世の中にある程度広まってきているので、基本的にはLGBTを利用するが、「性自認・性的指向に関する相談」では色々な悩みが発生することが多いので、LGBTsを使うという解釈で良いか。	LGBTは性的マイノリティの方の総称として一般的に使われている言葉で、LGBTsは、専門相談をする際には、LGBTに限らず、それ以外の方もご相談に対応するという、広く捉えるという意味で「s」をつけて使っている。
42ページの「生涯を通じた健康支援」について、アラフォー、アラフィフぐらいの、そういうホルモンバランスの乱れやすい更年期の人などのために、何か企画していただきたい。	「性と生殖に関する健康と権利」に関する講座に該当すると思うので、今後、色々な講座を企画していく。

委員のご意見・ご質問（要約）	事務局の回答（要約）
20、21 ページの計画の体系について、重点分野が4つ示されているが、重点分野を定めた背景や理由については、どこかに記載しているのか。初めて読んだ人には、なぜこれを重点的にやっていくのか伝わらないのではないか。	重点の背景は、22、21 ページの体系図、それぞれのページのところで記載するか、事務局で検討する。
今回の新型コロナウイルスの拡大で、オンライン活用が一気に進んだ。従来の集客、啓発紙を作る、紙を配るといった媒体にこだわらないで、新しいメディアでの発信にトライして、認知や参画を進めていくことを、押し出しても良いのではないか。	様々なツールが増え、コロナ禍の新しい生活様式として、取り組んでいるので、ご意見を踏まえ、記載を修正する。
60 ページの「推進体制の強化」について、「男女平等・男女共同参画の実現に向けた計画の推進にあたっては、施策の進捗状況を定期的に評価し」とあるが、具体的に、「年度ごとに」と入れてはどうか。	「定期的に評価し」という言葉は、委員のご指摘通り、表記を修正する。
新型コロナウイルスの位置づけや状況をどう計画に反映させるのか。	計画の背景などで記載する。
6 ページでは「新型コロナウイルス感染拡大に伴う」だが、53 ページ3行目では「新型コロナウイルス感染症は」と書いてある。検討いただきたい。	文言を整える。
図 25 は効果的だが、新型コロナウイルス感染症について、どこかで記載した方が良い。	/
図 26 の図が見にくいので、男性と女性、何らかの形で分けるような工夫があると良い。	書式を修正する。
56 ページの「多様性の尊重」について、SDGs と書かれてあるが、説明があった方が良い。	説明を追加する。注釈にするか本文に入れるかは事務局で検討する。
図 25 に、緊急事態宣言等、注釈を入れた方が見やすい。	追加する。

委員のご意見・ご質問（要約）	事務局の回答（要約）
<p>27 ページのジェンダー・ギャップ指数の表記について、現在の表記では「主要7か国中最下位」という文言を加えているが、「世界で7番目」の順位のようにも見えるので、日本が世界的に見て低い順位が続いています、という形にして、下の補足説明等に、最新のジェンダー・ギャップ指数で日本の順位は何位だ、という風に見せた方が効果的ではないか。</p>	<p>「日本は世界的にみて低い順位が続いています。」のみの文章にして、下の補足説明に「2021年の日本の順位は156か国中120位」と追加したい。</p>
<p>53 ページの「生活上困難な状況を解消するための取組促進」について、区が実施した女性への支援の取組を追加してはどうか。</p>	<p>53 ページ9行目に「経済的な理由等により生理用品を購入できない「生理の貧困」も問題となり、地方公共団体で防災備蓄品を活用して生理用品を無償配布するなど、本区においても令和3年4月に取り組みました。」という文言を追加したい。</p>
<p>44 ページの「あらゆる暴力の根絶」について、「DVの防止及び被害者支援のために」からは、被害者支援のために必要なことを記載している。図18の説明がここにあるが、必要な対策の話は、2つ後の「新型コロナウイルス感染症の影響による」の段落なので、「デートDVなど色んなDVが問題になっています」の後に入れた方が、流れが良くなる。</p>	<p>文の流れを整理する。</p>

### 3 第2回審議会のまとめ

委員から指摘のあった「多様性についての記載」「重点分野を定めた背景や理由」「新型コロナウイルスの位置づけや状況」「ジェンダー・ギャップ指数等の記載」「44ページの文の流れ」等については、庁内で検討し、再度委員に確認していただいた後に、11月の答申に出す計画に反映できるところは反映する。

表紙案を2案提示し、委員による多数決の結果、案1デザインを採用することにした。